

コレって補強しすぎ？

木造に鉄骨補強？

金物ってこんなに必要？

小壁って弱い？

適した診断や改修をしていますか？

## 伝統構法に適した耐震診断！

木造住宅の耐震診断において、  
一般診断法より精密な診断法(限界耐力計算を用いた方法)  
を習得します。

耐力だけでなく変形性能も考慮でき、

**伝統構法の良さを活かした評価ができる**  
方法です。



### コース名：木造住宅の耐震精密診断技術（コースNo.6H202）

- 1、開催日 H30. 11/9（金）、16（金） 《2日間》  
※ 単日だけの申込は受付けておりません。
- 2、時間 9：00～16：00 《1日6時間》
- 3、場所 島根職業能力開発促進センター（ポリテクセンター島根）  
（〒690-0001 島根県松江市東朝日町267）
- 4、定員 10名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）
- 5、受講料 7,500円
- 6、テキスト こちらで用意します。
- 7、持参品 電卓、筆記用具
- 8、内容 ①計算法の説明、②手計算演習、③ソフト計算演習  
※ ソフト：JSCA関西より公開の「木造建築物の限界耐力計算ⅡVer.2」を使用
- 9、申込方法 申込書（裏面）に必要事項を記入し、FAX又は郵送でお申し込み下さい。  
尚、下記URLから、Web申込も可能です。  
<http://www3.jeed.or.jp/shimane/college/>  
※ 申込〆切：10/26（金）

開催場所にご注意！



島根に頼れる人が帰ってきた！

講師はこの人！

金山 敬 Takashi Kanayama

博士(工学)、構造設計一級建築士、JSCA建築構造士

略歴：(株)大林組にて長年構造設計に従事。その後(一財)大阪建築防災センターに構造計算適合性判定部長として約5年間勤務。また、JSCA関西支部に所属し、当該計算法の普及活動に関ってきた。島根県にUターン後の現在、自身で診断・改修した築107年の自邸にて「古民家耐震改修工房K」を立ち上げ、伝統木造軸組構法住宅に適した耐震改修設計の普及に尽力している。  
まさに構造設計はもとより、当該計算法のエキスパート！

在 職 者 訓 練 受 講 申 込 書

(変更・取り消し)

平成 年 月 日

ポリテクカレッジ島根

FAX : 0855-53-0805

●下記の在職者訓練について、訓練内容等を確認の上、申し込みます。

| コース No. | 受講コース名            | 開講日          | フリガナ受講者氏名 | 生年月日(西暦) |
|---------|-------------------|--------------|-----------|----------|
| 6H202   | 木造住宅の耐震精密診断技術     | 11月9日<br>16日 |           | 19年 月 日  |
|         | 訓練に関連する経験・技能等(※2) |              |           |          |
|         |                   | 月 日          |           | 19年 月 日  |
|         | 訓練に関連する経験・技能等(※2) |              |           |          |
|         |                   | 月 日          |           | 19年 月 日  |
|         | 訓練に関連する経験・技能等(※2) |              |           |          |
|         |                   | 月 日          |           | 19年 月 日  |
|         | 訓練に関連する経験・技能等(※2) |              |           |          |
|         |                   | 月 日          |           | 19年 月 日  |
|         | 訓練に関連する経験・技能等(※2) |              |           |          |

|     |          |                         |     |           |  |
|-----|----------|-------------------------|-----|-----------|--|
| 勤務先 | 会社名      |                         |     | 企業規模      | ①1~29人                      ②30~99人<br>③100~299人                ④300~499人<br>⑤500~999人                ⑥1000人以上<br>(該当するところを○で囲んでください。) |
|     | 住所       | 〒( )-( )                |     | 業種        |  |
|     |          | (※受講票/請求書等を郵送させていただきます) |     | 所属団体名     |  |
|     | TEL      |                         | FAX |           |  |
|     | 申し込み担当者名 | 【担当者職氏名】                |     | 【所属部課】    |  |
|     | eメールアドレス |                         |     | 【連絡先 TEL】 |  |

|       |          |  |     |  |
|-------|----------|--|-----|--|
| 個人連絡先 | 住所       | 〒( )-( ) (※個人でお申し込みの場合のみ必ず記入してください)<br>(※受講票/請求書等を郵送させていただきます) |     |  |
|       | TEL      |  | FAX |  |
|       | eメールアドレス |  |     |  |

|                     |                 |           |
|---------------------|-----------------|-----------|
| 受講区分(※1)<br>(該当に○印) | 1. 会社からの指示による受講 | 2. 個人での受講 |
|---------------------|-----------------|-----------|

留意事項 等

- 受講の取り消し、受講者の変更等もこの申込書をご利用ください。
- (※1)「会社」でのお申し込みか、「個人」でのお申し込みかを明確にお願いします。受講区分の「1. 会社からの指示」による受講を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- (※2)訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験・資格・教育訓練受講歴等を差し支えない範囲でご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)また、訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などがありましたら、あらかじめご相談ください。
- 修了証書の発行の際に生年月日が必要となりますので、ご記入のほど、お願いいたします。
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護します。ご記入いただいた個人情報は、在職者訓練の受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の在職者訓練や関連する講習・イベント等の案内に利用させていただきます。受講区分欄1を選択された方は、申し込み担当者様宛てに送付いたします。
- 今後、当機構の在職者訓練や関連する講習・イベントの案内を希望しますか。     希望する     希望しない

入力 / 記帳 /